

演題登録ありがとうございました & 松尾睦先生と経験学習

皆様からの多くの演題登録をありがとうございました。

皆様の研究成果の発表が有意義に行われる場となるよう、準備を進めてまいります。

また、3月11日、企画会議を開催しました。

これまでの準備の状況を確認し、今後の準備の検討を行いました。

事前登録も始まっておりますので、皆様の登録をお待ちしています。

今回は松尾先生のご紹介です。

松尾先生は北海道大学の教授でいらっしゃいます。経験学習について看護管理学会等でご講演をされておりますので、お聞きになった方も多いのではないかと思います。

私は先生のご講演をお聞きし、経験学習について知る機会となりました。

当時、看護を語る会を月1回開催していました。看護を語ると晴れやかな気持ちになるのですが、

ある方から「看護を語るのみではだめなんじゃない」とのアドバイスを受けました。

当時の私は「こんなにみんな晴れやかになるのに、どうして語るのみではだめなのか」という問いを持つことになりました。

ずっと考えて続けていた時に、松尾先生のご講演をお聞きしました。ご講演から「経験から学ぶことを学ぶ」ことがあるということ学びました。実践を言語化することで、実践から知識を得て、それを次の実践に生かしていくというサイクルがあることを学んだのです。

看護実践を語ることには意味があるが、もう少し実践に生かす取り組みができるという気付きはとても励みになりました。

今回の松尾先生のご講演はどのような内容なのか、とても楽しみにしています。

東 めぐみ

3月12日 朝の東京タワー

